

KANOYA



The Kanoya Chamber of Commerce & Industry



鹿屋商工会議所ニュース

1

2022 January

No.106

謹賀新年



▲ 鹿屋商工会議所会館

トピックス

年頭所感

3 ~ 5 p

CONTENTS

第8代当所会頭：和田 貞則 氏 ご逝去	6	個別商談会を開催	15
鹿屋商工会議所親睦ゴルフ大会を開催	6	「売上アップにつながる SNS 活用セミナー」を開催	15
鹿児島信用金庫鹿屋支店 新築オープン	7	「経営計画」のつくり方講座を開催	16
事業承継のススメ	8	「簿記会計講座」を開催	16
永年勤続優良従業員表彰式を開催	10	「まごころで包む！ビジネスラッピング」を開催	16
IT 活用相談会開催のお知らせ	11	「ビジネスプラン作成セミナー」を開催	17
容器包装リサイクル委託申し込み受付中	11	2021年12月商工会議所 LOBO（早期景気観測）調査結果	17
事業再構築補助金の申請・活用事例（宥希）	12	確定申告の準備・申告をお忘れなく	18
第6回まちゼミ開催報告	13	女性会視察研修の報告	19
「国の教育ローン」制度のご案内	13	青年部12月例会の報告	19
小規模事業者持続化補助金 公募中！	14	「まごころ共済」のご案内	19

企業PRや広告でイメージアップ抜群!! オリジナルマスク製作いたします!!

感染症対策に+ α

企業・店舗・団体・商品・イベントPRアイテム

抗ウイルスマスク

オリジナルプリント **MASK**

オーダー枚数:10枚~

納期:2週間~

自社の新しいユニフォーム
やオリジナルの配布グッズ
としてイメージアップ抜群
です。



マスクに感染症対策で今注目の
光触媒を塗布加工

菌やウイルス
99% 除菌

抗菌・抗ウイルス効果がある光触媒
塗布加工で菌やウイルスを99%カッ
ト。高い除菌性能のある銀イオン
(Ag+)の効果で持続除菌、雑菌の
繁殖を抑えます。

全面フルカラープリントで
お好きな色でデザイン!!

ポリエステル100%
日本製

花粉・ほこり
99%カット

息がしやすい
柔らかい素材

洗って使え
経済的

フィット感のある
立体形状

株式会社総合印刷

TEL 0994-43-2093

鹿屋総合印刷



※写真はイメージです。3Dフィットマスク以外は
全面プリント・お好みのカラーでプリントできます。
※取扱いマスクは全てノンメディカルタイプとなります。

<https://www.kanoyasogo.co.jp>

E-mail info@kanoyasogo.co.jp 鹿屋市上谷町4-6

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



アクサ生命

~さらなる企業の発展のために~

健康経営に取り組みませんか?

健康経営は、アクサ生命がサポートします!

健康経営優良法人認定の申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社
鹿屋営業所

☎ 0994 -44 -5870

年頭のごあいさつ

鹿屋商工会議所 会頭 坪水 徳郎



新年あけましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。新たな希望を胸に穏やかな新年をお迎えになられたことと存じます。会員の皆様には当所の諸事業に対しまして、日頃より一方ならぬご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされ、多くの企業が大変厳しい経営環境に置かれ未曾有の影響を受けた1年であり、それぞれが懸命にコロナ対応に取り組んだ年でもありました。現在、感染状況は落ち着いてきたように思われますが“オミクロン株の出現”など、先行きの見通しは予断を許さない極めて厳しい状況にあります。

このような中、当所ではコロナ支援事業として、資金繰りや補助金活用など各種経営相談に伴走支援させて頂くと共に、国・県・市の様々な支援策の周知や申請支援に丁寧かつ迅速な対応を心掛け、消費喚起プログラム等を積極的に展開して、会員企業の事業継続と雇用維持を下支えして参りましたが、本年も引き続き全力で対応して参ります。

又、早期のコロナワクチン接種の加速化については、市及び医師会との連携のもと当所大ホールでの共同接種という形で、約3,300人の方々に接種頂くことができました。

長らくコロナ禍で疲弊を深める中小企業がある一方で、環境変化に対応して事業再構築等に取り組む事業者には、多くの支援策を設けてビジネスモデルの転換を後押ししており、行政の支援の軸足が、＜事業の維持から新しい取り組みへ…＞移りつつあります。

課題はコロナ危機からの克服だけではありません。従前から抱えていた課題解決に加え、新たな価値観や生活様式への変化対応能力が問われておりますが、その抜本的な解決の道が見えないため、心が折れ事業継続意欲を喪失してしまうことを危惧しております。

この様な時ですから鹿屋商工会議所としては、経営者に寄り添う伴走型の支援を通じ経営課題の解決を図り、心に元気をお届けできるように役職員一丸となり努めて参ります。加えて、インフラ整備や観光振興をはじめ地域経済活性化への環境づくりを進め『地域社会に貢献する総合経済団体』として、会員企業並びにふるさと鹿屋のために関係機関との連携を図り、＜大隅の経済的自立と地域活性化＞をめざして参ります。

ただ、当面は見えない敵との戦いが続きコロナ収束の長期化が予想されますが、現下の難局を乗り越えた先にある力強い成長を実感できる、地域づくり・企業づくり・人づくりを推し進め、これからも地域と共に『行動して信頼される商工会議所』として、会員の皆様から真に頼られる組織で在り続けるために、会員の皆様の声を結集して諸事業を推進して参りたいと考えておりますので、本年も一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、新しい年が会員の皆様にとりまして、輝きと飛躍に満ちた年となりますことを心よりお祈り申し上げます。まして、年頭のごあいさつとさせて戴きます。



＼ いつも台所にはマルイの醤油・味噌 /

商品やおいしいレシピをご紹介します！
くわしくは坪水醸造のウェブサイトへ
<https://tsubomizu-marui.co.jp>



ウェブサイトはこちら

坪水醸造

検索



坪水醸造株式会社

マルイ

〒893-0001 鹿児島県鹿屋市古前城町5番7号
TEL 0994-42-3177 FAX 0994-42-0292

県内経済の早期回復と鹿児島 の「稼ぐ力」の向上を目指して

鹿児島県知事 塩田 康一氏



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

坪水徳郎会頭をはじめ、鹿屋商工会議所の役職員・会員事業者の方々に
おかれましては、商工業の振興や活力ある地域社会の構築に多大な御貢献
をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大が進行したため、
営業時間短縮や酒類提供停止など、経済活動の制約を伴う要請を行うこと
となりましたが、皆様の御理解・御協力によりまして、第5波と呼ばれた
危機を何とか乗り越えることができました。

改めて、関係の皆様には厚くお礼申し上げます。同感染症につきましては、
年明け以降、全国的にオミクロン株による感染が急拡大しており、本県に
おいても、今月5日、オミクロン株による感染者が初めて確認されて以降、
特に、感染者が急増し、まさに第6波が到来している状況にあると考えて
おります。中でも奄美大島において爆発的に感染が拡大しており、同月8
日には同地域に県独自の緊急事態宣言を発令したところであり、今後、県
本土を含め、更なる感染拡大が懸念されるところであります。

県といたしましては、オミクロン株の感染性・伝播性が非常に高いとい
う特徴を踏まえ、引き続き、変異株PCR検査やゲノム解析による監視体
制の徹底に努めるとともに、ワクチンを接種された方も含め、感染の不安
がある無症状の県民の方を対象とするPCR等の無料検査体制の拡充に努
め、陽性者の早期発見、感染拡大の防止を図ってまいります。

この他、県におきましては、感染拡大の影響を受けた事業者の皆様に対
し、事業継続を図るための支援金の給付を行うとともに、消費意欲の喚起
を図るための割引クーポンの発行や観光需要の喚起を図るための「今こそ
鹿児島の旅」の実施、さらに、農林水産物の販路開拓や特産品の需要喚起
などに取り組んでいるところであります。

今後とも、検査体制・医療提供体制の強化に取り組むとともに、ワクチ
ンの追加接種や飲食店・宿泊施設における感染防止対策の第三者認証取得
の促進等に努め、県民の皆様への安心・安全と社会経済活動の両立に全力を
挙げて取り組んでまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、今後の経済発展の
基盤をしっかりとつくっていくため、本県の基幹産業である農林水産業、
観光関連産業の更なる振興や中小企業等の競争力の強化に取り組んでまい
ります。

具体的には、生産性の向上やデジタル化、カーボンニュートラル等の取
組を支援するとともに、中小企業の経営基盤の更なる強化に向け、新たな
事業活動に積極的にチャレンジする経営革新や将来を担う新たな産業の創
出・起業、円滑な事業承継などの取組を支援してまいります。

さらに、国においては、昨年11月に「コロナ克服・新時代開拓のため
の経済対策」を決定し、同年末には、関連の補正予算が成立したところで
あり、こうした国の予算とも連動しながら、引き続き、県内経済の早期回復、
鹿児島県の「稼ぐ力」の向上を図るため、各般の施策を積極的かつ効果的に
推進してまいりますので、皆様の御理解・御協力をお願い申し上げます。

結びに、年頭にあたり、鹿屋商工会議所の皆様のみならず、会員の皆様にとりまして、新しい年が実り多き一年となりますことを祈念
申し上げます、新年のあいさついたします。

年頭所感

鹿屋市長 中西 茂氏



新年あけましておめでとうございます。

2022年の年頭を迎えるにあたり、謹んで新年の御挨拶を申し
上げます。

鹿屋商工会議所会員の皆様におかれましては、日頃から本市の
商工業振興のみならず、市政全般にわたり格段の御支援と御協力を
いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大が、年明けや夏休み時
期の消費需要が高まる書き入れ時を直撃するなど、市民生活や経
済活動ともに未曾有の危機に直面いたしました。

現在、感染者数は昨年の緊急事態宣言解除を境として全国・県
内ともに減少に転じ、落ち着いている状況でございますが、オミ
クロン株の出現など、今もなお予断を許さない状況にあります。

また、わが国の経済情勢についても、内閣府の12月の月例経
済報告によると、「景気は、新型コロナウイルス感染症による厳
しい状況が徐々に緩和される中で、このところ持ち直しの動きが
みられる」とされているところでございます。

本市においても、引き続き厳しい経済状況にあることに変わり
はありませんが、昨年末からようやく市内の飲食店に賑わいが戻
り始めたほか、宿泊業や観光バス事業にも需要回復の動きが見ら
れ、昨年12月には鹿屋～福岡間の高速バスが開通するなど、今
後に期待が持てる明るい話題もございまして。

昨年の本市における緊急経済対策としましては、売上高の減少
がみられる事業者の事業継続の下支えを目的とした「緊急経営支
援金」や「中小企業等事業継続支援金」などの補助金のほか、消
費喚起策としての「かのやプレミアム商品券発行事業」や、キャ
ッシュレス決済の促進及び飲食店等の支援策としての「キャッシ
ュレスポイント飲食応援事業」などに取り組んでまいりました。
商工会議所の皆様には、これら各種事業の周知・広報や商品券の
販売・換金業務のほか、新型コロナウイルスのワクチン接種会場
としても御協力をいただいているところであり、改めて御礼を
申し上げます。

今後におきましても、新型コロナによる市内経済の停滞から脱
却し、着実な回復を果たすため、鹿屋商工会議所及び関係団体の
皆様と一体となり、市内商工業の振興と地域活性化に向けた取組
を推進してまいりたいと考えておりますので、御支援・御協力を
賜りますようお願い申し上げます。

結びに、鹿屋商工会議所の益々の御発展と、会員の皆様のごさ
るなる御健勝と御多幸を心から祈念申し上げます、新年の挨拶と
いたします。

Marujin 丸紅塵芥清掃 有限会社

お見積り無料!! お気軽にお電話下さい。

☎ (0994) 43-0110 〒893-0067 鹿屋市大浦町13451-1
FAX (0994) 43-0171

<http://www3.synapse.ne.jp/marujin/> ☑ でのお問い合わせも受付中!!

地域とともに、未来を創る

日本商工会議所 会頭 三村 明夫 氏



明けましておめでとうございます。

2022年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨秋以降、国内では新型コロナ新規感染者数が低位で推移し、本格的な日常生活回復に向けた動きが加速する中で新年を迎えられたことを皆さまと共に喜びたいと思います。海外での感染再拡大などもあり、先行きの見通しは予断を許さないものの、商工会議所は、本年を感染防止と社会経済活動をより高い次元で両立させる年と位置付け、地域経済ならびにそれを支える事業者の皆さまの発展のため、引き続き全力を尽くしてまいります。

さて、コロナ禍で急激に落ち込んだ経済もようやく回復基調に転じましたが、依然力強さを欠き、業種や規模により回復度合いが異なる「K字型回復」の状況が続いています。国民全体を覆う閉塞感を真に打開するためにも、昨年政府が決定した「新たな経済対策」の着実な実行はもとより、国民が日本の将来について明るい希望を抱けるような、新たな成長と発展への道筋を明確に示す必要があります。第2次岸田内閣の発足以降、政府は「新しい資本主義」を掲げ、「成長と分配の好循環」「コロナ後の新しい社会の開拓」に向けて議論を重ねてきました。私はコロナ禍を通じて、「強く豊かな国でなければ有事の際に国民を守ることができない」と改めて認識しましたが、日本を危機に対するレジリエンスを備えた強い豊かな国にするためには、コロナ禍で明らかになった社会課題の解決と経済成長を車の両輪として同時に実現することが必要です。少子高齢化に向かう人口動態等、様々な構造的課題を抱えるわが国が、社会課題を解決すると同時に経済成長を図るためには、一国の豊かさを示す総合的な指標である「1人当たりGDP」の引き上げを国全体の目標として掲げ、あらゆる分野での生産性向上と潜在成長率の底上げを図る必要があります。特に、雇用の約7割を占める中小企業の生産性を引き上げることが、ひいてはわが国全体の生産性の向上につながる重要な課題です。他にも、経済・医療安全保障、成長を支える基盤である人材育成や科学技術研究への投資、デジタル化の推進、「S+3E」の原則を踏まえたバランスの取れたエネルギー政策と技術革新等が不可欠です。通商面では、TPPやRCEPの成果を踏まえ、同じ考えを持つ国々との連携を深めつつ、引き続き日本が自由貿易体制推進において主導的な役割を果たすべきです。

こうした課題認識を踏まえ、われわれ商工会議所は本年、特に以下3点について重点的な取り組みを実行してまいります。

第一は「デジタル活用による中小企業の体質強化」です。これまでも幾多の困難を乗り越えてきた日本の中小企業は、様々な変化に柔軟かつ迅速に対応できる潜在的な変革力を有しています。中小企業経営へのデジタル活用は、生き残りをかけた自己変革の有力な手段であり、コロナ禍で加速したデジタル化の流れを、業務効率化に留まらず、越境EC等を通じた販路拡大、さらには業態転換などのビジネス変革にまで広げる経営力向上の柱として強力に支援してまいります。

第二は「事業再構築、取引適正化等を通じた付加価値の向上」です。商工会議所による伴走型の経営相談体制の強化により、事業継承や事業の再生・再構築を後押しし、経営の効率化や付加価値創出力の向上を強力に支援してまいります。また、大企業と中小企業で構成されるサプライチェーン全体で、創出した付加価値やコストをフェアに分かち合う取引適正化も不可欠です。登録企業が4千社を超えた「パートナーシップ構築宣言」は、官民連携でこれを実現するための有力なプラットフォームであり、今後は宣言の実効性をより高め、中小企業の付加価値向上、ひいては日本全体の成長力の底上げに寄与してまいります。

第三は「地域ぐるみの地方創生の推進」です。東京一極集中と言われるますが、実際には一次産業の成長産業化、インフラ整備を通じた製造業の集積、インバウンド需要の取り込みなどを進めてきた地方圏の方が、東京圏よりも高い経済成長率を実現しております。コロナ禍を契機としたさらなる地方分散化の動きもみられる中、政府の「デジタル田園都市国家構想」も踏まえ、こうしたモメンタムを地方創生の加速化につなげていくことは、レジリエントな日本の国土形成のためにも不可欠です。商工会議所は、地域総合経済団体として地域の多様な主体との連携を深め、地域ぐるみの地方創生をさらに後押ししてまいります。

最後に、日本商工会議所は今年で創立100周年を迎えます。「地域とともに、未来を創る」をスローガンに、次の100年に向けて、中小企業の活力強化と地域活性化による日本経済の持続的な成長の実現を目指し、515商工会議所と連合会、青年部、女性会、海外の商工会議所とのネットワーク力を最大限活用し、新しい時代を皆さまと切り拓いてまいりたいと思います。引き続きのご支援、ご協力をお願いして、私の年頭のあいさつとさせていただきます。

『電球1個から』



株式会社 宇都電設

〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町5481
 TEL 0994 (42) 5855 FAX 0994 (42) 5880
 HP <http://utoden.biz/>

当所 第8代会頭 和田 貞則 氏 ご逝去

当所の第8代会頭（昭和58年4月～平成10年3月）であり、長年にわたり、名誉会頭や顧問を務められました和田貞則氏が去る令和3年12月16日（木）にご逝去されました。和田氏は、当所の運営や会館の建設、地域の発展の為に活動などに尽力され、数々の功績を残されました。



（商工会議所運営）

当所会頭を5期：15年務め、その間、鹿屋・大隅地域の経済的浮揚の為に、議員定数の拡充や委員会構成の改編、又委員長に若手経営者を起用するなどし、権限を大幅に委譲して運営の強化を図ると共に諸制度の改革、充実に取り組まれました。

具体的には、商工会議所活動の原点でもある会員拡大の必要性を強く訴え、会員増強委員会を設置し役員一丸となった運動を展開。その結果、会員数は3,026事業所（+1,133）となり、60%を越す組織率を達成しました。同時に、鹿屋商工会議所を日本商工会議所議員として当選させることに尽力。これにより、組織の安定、財政基盤の強化が図られ、行政はもとより各業界からの信頼を得られる事となりました。

（商工会議所会館の建設）

業務の増大と建物の老朽化による機能低下等に伴い、大隅に立地する唯一の商工会議所として「総合的・中核的機能を発揮し得る会館」という基本方針を定め、自らが総括責任者として会館建設に着手しました。

事業費13億6,500万円余の捻出に際し、議員積立金制度の設立、国・県・市の補助金の獲得に努力すると共に、一般募金の確保に当たっては自ら1億円を拠出、東奔西走して目標の達成に努められました。

（鹿屋・大隅地域の振興）

当地域の飛躍的な発展を図る為には、その基軸となる高速交通体系の整備が緊急の課題であるとし、東九州自動車道の早期実現に向け行政と一体となって積極的な陳情・要望活動を展開。長年の活動の結果、現在の東九州自動車道は鹿屋串良JCTから志布志ICまでの19.2Kmが令和3年7月17日に開通し、鹿児島空港などへのアクセスも向上、今後、大隅地域の物流の効率化や周遊観光活性化などにも期待が高まっています。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

報告

第12回鹿屋商工会議所親睦ゴルフ大会を開催しました

令和3年11月13日（土）爽やかな秋晴れの下、鹿児島鹿屋カントリークラブにて「第12回鹿屋商工会議所親睦ゴルフ大会」を開催しました。

多くの来賓や当所の役員・議員を交え、39名（10組）がゴルフを通じて交流を深めました。

なお、ゴルフの結果は下記のとおりです。

<第12回鹿屋商工会議所親睦ゴルフ大会結果>

	氏名	所属
優勝	山下 章太郎	鹿児島総合警備保障(株)
準優勝	久保 拓摩	(有)ac
3位	森 洋成	鹿屋商工会議所青年部

(敬称略)



▲参加者集合写真

◀今回の優勝者：山下 章太郎 氏



Honda Cars 鹿児島東

鹿児島県鹿屋市笠之原町2038-1
鹿屋中央店 TEL.0994-43-4193

鹿児島県志布志市志布志町安楽2027-1
志布志店 TEL.099-472-4590

N-BOX

N-BOX Custom特別仕様車
「STYLE+ BLACK」登場。



挨拶

鹿児島信用金庫鹿屋支店が新築オープン致しました

この度、鹿児島信用金庫鹿屋支店が新築オープンしました。それに伴い、迫田 雄二 支店長にお話を伺いました。

いつもご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

当金庫鹿屋支店は、建て替えに伴い鹿屋支店・寿支店を統合。令和3年11月22日に新店舗をリニューアルオープンしました。旧店舗での営業期間中はお客様に大変ご不便をおかけいたしました。新店舗には『おおすみ杜のギャラリー』を併設いたしました。ギャラリースペースの併設は当金庫初の試みで、大隅地区の地方創生拠点として大隅半島の特産物展示や観光ルートの提案、企業紹介を展示しております。屋外にも、片屋根付きで物品の展示や週末のイベント開催に使えるスペースを設けました。



▲ 新築店舗外観



▲ おおすみ杜のギャラリー

また、鹿児島信用金庫は令和4年10月1日に創立100周年を迎えます。新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、金融機関として地元企業及び地域の皆様の支援強化が必要であると考え、「応援+100周年」の意味も込めて、“yell (エール) 100”と名付けた創立100周年事業を展開いたしております。

これまでの歩みを振り返るとともに、お客様、地域社会、皆様へ感謝とこれから先の未来へ向かって、より親しみやすく地域社会の発展に役立つ金融機関を目指しますので、今後ともよろしくお願いたします。

大瀧酒造株式会社 〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

● 飲酒は20歳になってから。● 飲酒は楽しく適量を。● 妊婦中・授乳期の飲酒はお控えください。● 飲酒運転は法律で禁止されています。

アボQ 農業用諸機械

株式会社 三木商会

〒893-0009
本社 鹿児島県鹿屋市大手町12-1
TEL (0994)43-4178
FAX (0994)44-9371

各種無料相談承ります。(45-5539)

1. 遺産分割・遺言の手続
2. 施設入所者などの成年後見人
3. 独居高齢者等を支援する任意後見人
4. 車庫証明、車の名義変更手続 **出張封印**
5. 外国人雇用のための在留資格新規申請・更新等
6. 結婚・別居・離婚のための契約書・合意書・協議書
7. 許認可申請(住宅宿泊業(民泊)届出含む)
8. 風俗営業等許可申請・届出
9. 法人(NPO含む)設立、定款変更、議事録作成 等

※ 土日・祭日に相談希望の方は、ご連絡下さい。

鹿児島県行政書士会会員 福岡入国管理局届出済
寺岡行政書士事務所 行政書士 寺岡 正 善
鹿屋市田崎町2815番地 (セブンイレブン斜前)

事業承継のススメ

近年、日本経済を支えてきた中小企業の経営者の高齢化が進み、今後5年から10年程度で多くの中小企業が事業承継のタイミングを迎えると言われています。中小企業に蓄積されたノウハウや技術といった価値を次世代に受け継ぎ、世代交代による更なる活性化を実現していくために円滑な事業承継は重要な課題です。

今回は事業承継に関する概要、相談する公的機関及び事業承継に関する施策について説明・紹介いたします。

1 事業承継は他人事？

「事業承継」というと、自分自身には縁遠い他人事のように感じられる経営者も多いと思います。「代替わりするのはまだまだ先の話」、「大して儲からないし、子どもに苦労させたくない」、「赤字会社なのに引き継いでくれる人がいると思えない」等々、自身のリタイアも含めて、積極的に事業承継を考える機会は少ないかもしれません。

経済産業省の推計によると国内の中小企業は2025年には70歳以上になる経営者が245万人に上り、そのうち約半数の127万人が後継者未定となっています。(出典：中小企業庁) さらに昨年来のコロナ禍による先行き不安から廃業に拍車がかかる恐れもあります。

地方の中小企業が担う社会的役割は、地域へのサービスの提供にとどまらず、就業機会の創出、地域コミュニティ維持、新規事業の創出等、今後ますます大きくなっていくものと思われます。将来を見据えて事業について一度じっくり考えてみるのはいかがでしょうか？

2 事業承継の流れ

事業承継には明確な期限がないことから、日々の忙しさに紛れ対応を後回しにしてしまう側面がありますが、思い立ってすぐに事が運ぶとは限りません。円滑な事業承継を実現するためには、後継者の確保を含む準備に着手することが重要です。

右のフロー図をご覧ください。事業承継に向けて通常5つのステップがあります。①事業承継に向けた準備が必要になります。準備にはまず経営者が、事業承継に強い決意を持つことが大事です。②経営状況・経営課題の把握をし、後継者が経営しやすい環境を整える準備をします。③把握した経営課題の改善に取り組み、事業の磨き上げを行います。④事業承継に向けて親族内承継であれば、事業承継計画の策定を行い、第三者承継であれば、相手先とのマッチングの実施となります。⑤いよいよ最終段階です。④の計画、合意に基づいて実行し、事業承継が完了します。

事業承継は事業にとって重要事項でありながら、経営者には通常時の事業運営に直接的に影響がなく、事業承継の当事者になる機会は減多にあることではないため、実際に何をすべきかわからない経営者もいらっしゃいます。前述した通り、事業承継には多くのステップがあり、時間とコストがかかることを考慮して、早めのご相談をお勧めします。



地元生まれ、地元育ち、地元貢献する

鹿児島島総合警備

鹿屋支店 〒893-0015 鹿屋市新川町600 鹿屋商工会議所会館5階
TEL.0994-40-0006 FAX.0994-40-0017



3 鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センター

『鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センター』は、鹿児島商工会議所が経済産業省より委託を受け、鹿児島県内の中小企業の事業承継について無料・秘密厳守にて支援を行う機関です。現在は専門相談員2名があらゆる事業承継の相談を受け、相談者に最適な支援（専門家の派遣・マッチング支援等）を行っています。

【具体的事例】

- ・自分が元気うちに、子どもたちと事業について話し合いをして、子どもたちが協力して事業を継続していけるように事業承継計画を作りたい。
 - ・事業引継ぎの計画が進行しているが、中立的な立場から相手先の提案についての意見を聞きたい。
- 上記の具体的事例のように、どのステップからの相談もできますので、まずはセンターまでご連絡ください。

4 利用可能な制度等

事業承継の推進を後押し、支援するための施策をご紹介します。

【事業承継税制】

後継者が相続・贈与により取得した株式に対して課税される贈与税・相続税の一部又は全部の納税が猶予されます。

【事業承継・引継ぎ補助金】

事業承継を契機に経営革新をする事業所、また、事業承継時に専門家を活用し事業承継・再編等をする事業所を支援するための補助金です。※令和3年度は終了。令和4年度予算成立後の情報公開になります。

【鹿児島県中小企業事業承継加速化事業費補助金】

県内の事業承継に課題を抱える中小企業の円滑な事業承継を促進するための補助金です。

【補助金の加点項目】

小規模事業者持続化補助金（一般型）の加点項目となっております。

※これらの施策の手続きについては、当会議所、鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センターまたは、顧問税理士等にお問い合わせください。

鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センター

専門相談員



【田中 勇揮】



【田淵 敏文】

私たちが、事業承継に関する心配事、疑問、内容について承ります。秘密厳守・無料にて対応いたしますのでお気軽にご相談ください。

【住 所】 鹿児島市東千石町1番38号
鹿児島商工会議所ビル13階
【T E L】 099-225-9534
【F A X】 099-227-1977
【H P】 <https://shoukei.kagoshima.jp>
【E-mail】 k-hikitsugi@chic.ocn.ne.jp

相談から事業承継までの流れ

1. 相談の申込み
電話・FAX・E-mailによる申込



2. 専門相談員によるヒアリング
・事業実態の把握
・課題の抽出



3. マッチング支援



4. 事業承継・引継ぎ支援

令和3年度永年勤続優良従業員表彰式 29事業所 98名が受賞

地元企業に永年勤続された従業員の方々を対象とし、功績を讃え、激励するとともに、勤労意欲の向上を図るべく、去る11月11日（木）に、当所にて「令和3年度永年勤続優良従業員表彰式」を開催致しました。当所 坪水徳郎会頭及び中西茂鹿屋市長より、29事業所、98名の受賞者の方々に表彰状と記念品が授与され、衆議院議員 森山ひろし氏、鹿屋労働基準監督署 田代義広署長、鹿屋公共職業安定所 長山伸一所長より祝辞を賜りました。



受賞者を代表して株式会社空間デザインたにぐち 荒木史也さんが、「今日まで大過なく勤められましたのも、偏に社長をはじめ、上司・同僚ほか、関係諸氏のご指導・ご援助の賜物と感謝の念に堪えません。今後は、本日のこの感激を忘れることなく、更に会社の期待に添うよう仕事に励み、与えられた職務遂行のため、より一層精励する所存でございます。」と謝辞を述べられました。

令和3年度表彰者数

5年勤続の部	22名
10年勤続の部	15名
15年勤続の部	18名
20年勤続の部	18名
25年勤続の部	12名
30年勤続の部	5名
35年勤続の部	4名
40年以上勤続の部	4名
合計	98名

令和3年度 永年勤続優良従業員表彰式 勤続年数別事業所一覧

受付順

40年以上勤続の部（4名）

事業所	受賞者数
株式会社 鹿栄電設	2名
千代田砕石 株式会社	1名
豊明建設 株式会社	1名

35年勤続の部（4名）

事業所	受賞者数
株式会社 西日本浄化サービス	1名
株式会社 モナミ	1名
坪水醸造 株式会社	2名

30年勤続の部（5名）

事業所	受賞者数
久保醸造 合名会社	1名
有限会社 川畑工業	1名
株式会社 伊東商会	3名

25年勤続の部（12名）

事業所	受賞者数
株式会社 大隅金属	2名
株式会社 吉留住設	2名
三和物産 株式会社	1名
株式会社 モナミ	1名
株式会社 伊東商会	3名
鹿児島総合警備保障 株式会社	1名
千代田砕石 株式会社	2名

20年勤続の部（18名）

事業所	受賞者数
株式会社 エーアイエー	1名
美容室 A1,Aone	1名
株式会社 大隅金属	2名
大海酒造 株式会社	1名
有限会社 アリーナ菓子工房ボンヴィヴォン	1名
株式会社 南九	2名
株式会社 岡本産業	1名
株式会社 伊東商会	3名
有限会社 大始良運送	1名
株式会社 ユアーホーム	3名
株式会社 メディケア	1名
豊明建設 株式会社	1名

15年勤続の部（18名）

事業所	受賞者数
株式会社 鹿栄電設	1名
久保醸造 合名会社	2名
株式会社 大隅金属	2名
株式会社 西日本浄化サービス	1名
大海酒造 株式会社	1名
株式会社 空間デザインたにぐち	1名
株式会社 南九	1名
三和物産 株式会社	1名
株式会社 伊東商会	1名
坪水醸造 株式会社	1名
株式会社 中央電機	1名
鹿児島総合警備保障 株式会社	1名
株式会社 メディケア	1名
豊明建設 株式会社	3名

10年勤続の部（15名）

事業所	受賞者数
株式会社 鹿栄電設	2名
株式会社 大隅金属	1名
株式会社 大隅運輸	1名
有限会社 アリーナ菓子工房ボンヴィヴォン	1名
株式会社 南九	1名
株式会社 岡本産業	2名
有限会社 おおのがら林業	1名
株式会社 オキス	1名
株式会社 伊東商会	2名
株式会社 宇都電設	1名
株式会社 中央電機	1名
株式会社 ユアーホーム	1名

5年勤続の部（22名）

事業所	受賞者数
株式会社 エーアイエー	2名
株式会社 西日本浄化サービス	3名
株式会社 空間デザインたにぐち	1名
株式会社 南九	2名
株式会社 岡本産業	4名
株式会社 オキス	1名
はまよし 株式会社	1名
株式会社 伊東商会	1名
株式会社 宇都電設	2名
有限会社 大始良運送	1名
株式会社 中央電機	1名
株式会社 メディケア	3名

この度は誠にありがとうございます！今後より一層のご活躍をご祈念申し上げます。

案内

令和4年1月より「IT活用相談会」を毎月開催

鹿児島県よろず支援拠点との連携のもと、IT活用に関する相談会を開催致します。

- ◆日時 毎月第4金曜日 10時00分～16時00分(1事業者あたり概ね1時間程度/最終受付15時00分)
- ◆場所 当所1階相談室
- ◆相談対応 西崎千鶴氏(鹿児島県よろず支援拠点コーディネーター)
- ◆対象者 当所会員および管内(旧鹿屋市内)中小企業・小規模事業者
- ◆相談内容例
 - ・自社ホームページやECサイトの運用について
 - ・SNSを活用した集客・広報に関する相談

今年度の開催予定日
 令和4年1月28日(金)
 令和4年2月25日(金)
 令和4年3月25日(金)

その他IT活用に関する相談をご希望の方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【お申込・お問い合わせ先】当所 振興課まで TEL:0994-42-3135

お申込はお済みですか？(容器包装のリサイクル)

令和4年度の再商品化委託申込受付中

申込期間
 令和3年12月7日(火)から
 令和4年2月10日(木)まで

容器包装リサイクル法(以下「法」という。主務省庁：環境省・経済産業省・財務省(国税庁)・厚生労働省・農林水産省)により、

- 食品、清涼飲料、酒類、石けん、塗料、医薬品、化粧品等の製造事業者
- 小売・卸売業者 ●びん、PETボトル、紙箱、袋などの製造事業者
- 輸入事業者(容器や包装が付いた商品の輸入等) ●テイクアウトができる飲食店・通販業者など

上記、「容器」「包装」を使って商品を売ったり、「容器」をつくっている事業者は、再商品化(リサイクル)の義務を負う可能性があります(但し、小規模事業者は除きます)。

※【再商品化(リサイクル)の義務】を負う特定事業者に該当するか否かは、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会コールセンターにご相談ください。

なお、「特定事業者」でありながら、再商品化義務を履行していない場合は、平成12年4月の「法」の完全施行時まで遡及して義務を履行していただく(再商品化委託申込を行っていただく)必要がありますのでご注意ください。

●お問い合わせ先

鹿屋商工会議所 中小企業振興部 TEL:0994-42-3135

●法律の概要、特定事業者の判断、遡及申込等に関する相談は、

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 コールセンター TEL:03-5251-4870

●委託申込関係書類の請求は、

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 オペレーションセンター
 TEL:03-5610-6261 FAX:03-5610-6245

●協会ホームページ URL:<https://www.jcpra.or.jp>

“リサイクル協会”で検索いただくと、再商品化委託申込に関する情報を掲載しています。



株式会社 南日本飲料

鹿屋市川東町7637番地
 ☎0994-42-3038

事業再構築補助金の申請・活用にあたって ～(有)希(桜観光そよ風)～

昨年3月より公募が始まった、国の事業再構築補助金について、第1回公募（3/26～5/7）に申請し、補助金の採択を受けた、有限会社希（桜観光そよ風）の部長であり、今回の新事業において中心的な役割を務める東直樹さんにお話を伺いました。



▲ 向かって左手の建物を新事業に活用する

○今回、事業再構築補助金を活用する（目指す）きっかけ [経緯] を教えてください。

新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、また新たな変異株の発生など、いつ収束を迎えるのか先が見通せない状況の中で、現在の当社における主力事業である「旅行業」のみでは、当面、旅行需要や売上回復が期待できそうになく、事業はおろか会社の存続すら危ぶまれる状況のため、事業の柱（新事業）を別途構築し、売上・収益の源を持つことが必要と感じていました。

そのような中、ウィズコロナ・ポストコロナの時代の経済社会の変化に対応するための新分野展開や事業転換などの取り組みを通じた規模の拡大など、思い切った事業再構築に意欲のある中小企業者の挑戦を支援する『事業再構築補助金』というものがあると知り、まずはその補助金の内容等について話を聞いてみたいと思い、商工会議所へ足を運びました。

○今回の（補助事業の）取組内容について教えてください。

商工会議所にて、『事業再構築補助金』について制度の内容や補助金に採択・不採択があること、また補助金の採択後も原則的には交付決定を受けてからでないと事業を進められないこと、そして精算払いとなり、事業完了後に補助金が入金となるので、新たに取組む事業の規模によっては資金調達（金融機関との話し合い）が必要であることなどの説明を受けました。

ちょうど、この補助金の公募が始まる前から、当店に隣接している空き事務所の有効活用について模索しており、補助金を活用して、「敷布団洗いにも対応したコインランドリー」と、旅行業というこれまで培った経験と強みを活かした、旅の情報を提供する「トラベルカフェ」を開設させることを思い立ちました。

一般的に「コインランドリー」は、無人営業のイメージですが、当社営業時間に限り、旅行スタッフを「トラベルカフェ」に常駐させ、コインランドリーでの困り事に対応するコンシェルジュとしても活用することを予定しています。

○補助金の申請や採択後で、苦労した点について教えてください。

まず、自社が現在置かれている状況、強みや弱みなどのいわゆる「SWOT分析」をした上で、事業再構築の必要性や取組む内容、そして今後5か年の収益計画を盛り込んだ“事業計画書”を全15ページにまとめるのは苦労しました。すぐにできるものではなく、作成に約1か月を要しました。

また、採択決定後は、補助金の交付申請を行うために、交付申請書の作成や業者への見積依頼など、採択が決まってからも、交付決定を受けるまでが長かったです。交付決定を受けるまで、何度も交付申請書の修正が入ったため、2カ月ほどの期間を要しました。このため、当初のスケジュールでは昨年の7月から工事に入り、11月にはオープンする予定でしたが、今年1月より工事に入ることになり、事業開始の遅れを余儀なくされました。

○今後の展望について教えてください。

上で述べたように、当初計画していたスケジュールが後ろ倒しとなったことにより、「コインランドリー」と「トラベルカフェ」のオープンは、今年4月ごろになりそうです。

新事業をすぐにスタートさせたい気持ちは山々ですが、オープン後すぐに事業を軌道に乗せることができるように、販路開拓や広報体制など自社内の体制づくりについて、今一度社員と一緒に話し合う時間に充てたいと考えております。

既存事業である、旅行業の需要回復は、海外からのインバウンドを含めると、当面先になるものとみています。このため、新事業を自社の新たな柱として成長させ、「ソフト面」と「ハード面」の強みを活かし、地域にこれまで無かった施設にしたいと考えております。

例えば、新設する「トラベルカフェ」では、地域の物産品や特産品などを販売する計画もあり、地域の方々が集う施設となってくれることを期待しており、地域経済にも貢献できるよう努めて参ります。

報告

得する街のゼミナール

第6回鹿屋まちゼミ全27講座が終了！

10月15日（金）からはじまった第6回鹿屋まちゼミが11月30日（火）終了しました。今回は、北田、本町を中心に市内22事業所が参加。料理や健康づくりの講座から介護や税務といったバラエティにとんだ27の講座が行われました。

また今回のまちゼミは、全国一斉に行われ、県内では鹿屋市以外にも「鹿児島市天文館」、「伊佐市」、「奄美市」、「さつま町」で開催されるなど全国にまちゼミの和が広がっています。

コロナ禍ではありましたが、各店舗がしっかりとした感染症対策を行いながらの開催に、参加者からは「ぜひ次回も参加したい」との声が多く聞かれました。



▲お寿司づくりをプロから学ぶ参加者のみなさん

案内

お子さまの教育資金を日本政策金融公庫がサポートします！

「国の教育ローン」制度のご紹介

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】 お子さま1人あたり **350万円以内**（※自宅外通学など一定の要件に該当する場合は450万円以内）

【金利】 年1.65% 固定金利

※「母子家庭」、「父子家庭」、「世帯年収200万円（所得132万円）以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円（所得356万円）以内の方」は年1.25%（令和3年11月1日現在）

【ご返済期間】 **15年以内**

※「交通遺児家庭」、「母子家庭」、「父子家庭」、「世帯年収200万円（所得132万円）以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円（所得356万円）以内の方」は18年以内

【お使いみち】 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【ご返済方法】 毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）

【保証】（公財）教育資金融資保証基金（連帯保証人による保証も可能）



詳しくは、HP（「国の教育ローン」で検索）または教育ローンコールセンター【☎0570-008656（ナビダイヤル）または☎(03)5321-8656】までお問い合わせください。

今年の干支は壬寅（みずのえとら）です。
 壬は生命の誕生を宿す意味を表し、寅は草花が伸びようとする状態を表すことから、新たなことが始まる年ともいえます。
 時代が求める価値を総合的にデザインし、より良いものづくりを探索しながら、精進してまいります。
 本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

創造 寅 出



謹賀新年
 令和4年
 寅年

ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷

鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
 TEL 0994-43-2238
 FAX 0994-43-7541



ISO27001
 認証取得



登録NO DAS 53739204/21/1

小規模事業者持続化補助金 公募中！

1. 小規模事業者持続化補助金の概要

小規模事業者が行う販路開拓や新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等に関する取組に要する経費の一部を支援する制度です。現在、「一般型」と感染拡大防止のための対人接触機会の減少と事業継続を両立させる取組を行う事業者向けの「低感染リスク型」の2種類があります。どちらも『経営計画書』及び『補助事業計画書』の作成にあたっては、商工会議所等の助言・指導等を受けることができます。なお、補助金は、採択・交付決定を受け、事業を実施した後、実績報告の確認を受けた上での精算払いとなります。

2. 補助対象者

補助金の対象となる事業者は、「一般型」と「低感染リスク型」共通で、小規模事業者と一定要件を満たす特定非営利活動法人です。

商業・サービス業（宿泊・娯楽業を除く）
▶常時使用する従業員の数…5人以下

サービス業のうち宿泊業・娯楽業及び製造業その他
▶常時使用する従業員の数…20人以下

3. 補助金額の上限・補助率

一般型：補助上限額…50万円、補助率…2/3

低感染リスク型：補助上限額…100万円、補助率…3/4

4. 低感染リスク型の補助事業内容

コロナ禍におけるこれまでの販路開拓に関する取組をさらに発展・改良させ、感染拡大防止と事業継続を両立させるための対人接触機会の減少に資する前向きな投資を行う取組。

※①対人接触機会の減少に資する取組であり、かつ、②新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等の取組であることが対象事業となります。

5. 申請締切 令和3年度公募分

一般型 7回目：令和4年 2月 4日（金） ※締切日当日の消印有効

低感染リスク型 6回目：令和4年 3月 9日（水）

※低感染リスク型は、補助金申請システム（名称：Jグランツ）による電子申請のみ受付

6. ホームページ 公募要領・申請書式はこちらよりダウンロードしてください。

一般型 <https://r1.jizokukahojokin.info/index.php/sinsei/>

低感染リスク型 <https://www.jizokuka-post-corona.jp/>

7. 当所が発行する様式について 発行に一定の時間を要します。

当所は、支援状況に応じて、申請添付書類である「一般型：事業支援計画書（様式4）」、「低感染リスク型：支援機関確認書（様式4）」を発行します。計画書を含む申請書類の確認作業を行う為、発行には一定の時間を要しますので、各申請締切日まで余裕を持った日程（概ね2週間前まで）に、申請に必要な書類を添えて、当所へご提出ください。

※一般型の様式4の添付は必須、低感染リスク型の様式4の添付は任意になります。

8. お問い合わせ先

一般型 補助金事務局 TEL：03-6747-4602

低感染リスク型コールセンター TEL：03-6731-9325

当所 振興課 TEL：0994-42-3135



本年もよろしく
お願いいたします
西文社印刷
SEIBUNSHA PRINTING



本社 〒893-0013 鹿屋市礼元2丁目3808-6

TEL 0994-43-3094 FAX 0994-43-7172

URL <http://www.k-seibunsha.co.jp> E-mail:info@k-seibunsha.co.jp

支店 〒899-7103 志布志市志布志町志布志2丁目16番21号

TEL 099-471-1328 FAX 099-471-1329

URL <http://www.k-seibunsha.co.jp> E-mail:sp06@k-seibunsha.co.jp

報告

(株) 47CLUB との個別商談会を開催致しました

令和3年12月14日(火)に、全国47都道府県の地方新聞社が厳選した商品を販売する通販サイト「47CLUB(よんななクラブ)」を運営している『(株)47CLUB』のバイヤーである黒石英男氏を招き、個別商談会を開催致しました。



▲ 対面での商談会を開催致しました

売手企業として、当所管内の食品関連の小規模事業者4社が参加し、鹿児島県産のサツマイモを使用した発酵飲料や九州産のうなぎ蒲焼きなどの自慢の商品を売り込みました。

バイヤーの黒石氏からは「当社が持つ販路では、特に贈答・ギフト向け商品が多く、バリエーションを増やすことやセット商品の開発が必要」また、「コロナ禍でネット販売に取り組む事業者も増えており、他社と差別化を図った商品開発が大事」などのアドバイスがありました。

報告

中村角(株)とのオンライン個別商談会を開催致しました

令和3年12月21日(火)に、広島県に拠点を持つ総合商社『中村角(株)』のバイヤーである木原啓子氏と当所とをオンラインで繋ぎ、当所としては初の取り組みとなった、オンライン個別商談会を開催致しました。

売手企業として、当所管内の食品関連の小規模事業者4社が参加し、大隅半島で採れる辺塚だいたいを使用したポン酢や鹿児島県産の紅はるかペースト状にした“さつまいもペースト”などの自社商品を売り込みました。

バイヤーの木原氏からは、「地域特性のある商品は魅力がある。その魅力に磨きをかけた商品は需要がある」また、「ネーミングが特徴的な商品は購入者の印象に残りやすい。ネーミングの付け方にも力を入れて」などのアドバイスがありました。



▲ 画面を通して商談する事業者

報告

「売上アップにつながるSNS活用セミナー」を開催致しました

令和3年11月26日(金)に、ホームページコンサルタント永友事務所 代表 永友 一郎 氏を講師に迎え「売上アップにつながるSNS活用セミナー」を開催致しました。



▲ 熱心に耳を傾ける受講者

SNSを活用した新規集客や常連客へのアプローチが主流になっていることから注目度が高く、小売業のみならず建設業等23事業所28名が受講されました。当日は、SNSツールの使い分けからGoogleマイビジネスを整備する意味、掲載した方がよい事項、インスタグラムの活用方法などをご指導頂きました。

受講者からは、内容・講師の説明とも『大変良かった』という声や『SNSに掲載する魅力的な写真の撮り方も学びたい』という声も聞かれました。

九州農産物で世界に羽ばたく!!



世界各国から、また日本各地から
多彩な「食材」を安定供給します。

【現在の取引国】...

中国・台湾・韓国・タイ・ベトナム・フィリピン・南アフリカ・オランダ・アメリカ・メキシコ・チリ・ペルー・グアテマラ・オーストラリア・ニュージーランド・トンガ・カナダ

未来への創造
グリーンビジネスをめざす
株式会社 **南九**

本社 〒893-0047 鹿児島県鹿屋市下堀町9578番地5
TEL 0994-44-1860 FAX 0994-44-9925
福岡貿易本部 〒813-0019 福岡県福岡市東区みなと香椎3-4-3
TEL 092-663-1860 FAX 092-663-3705
<http://www.nan9.com>

報告

補助金の採択率を高める！

「経営計画」のつくり方講座を開催致しました



▲ 熱心に説明を聞く受講者

多様化する補助金の採択を目指し、令和3年11月30日（火）、12月7日（火）の2日間にわたり、補助金の採択率を高める！「経営計画」のつくり方講座を開催しました。

講師に、各種補助金の申請支援で実績のある合同会社グローバルサポートの川野 義美 氏を迎え、補助金の概要や補助金に合わせた計画の作成手法を説明して頂きました。実際に補助金採択事業者の申請書類を事例として説明し、参加者は各々自社の経営計画書の作成を行いました。

受講者からは「各種補助金の申請要件や使いみちなどの確認ができました。どの補助金を活用すべきか検討して、今回のセミナーで作成したものをベースに補助金申請をしてみたい」との感想が聞かれました。

報告

「簿記会計講座」を開催致しました

令和3年12月1日（水）～12月3日（金）に、株式会社エーアイエー 林 英俊 氏を講師に迎え「なるほど！そういうことだったのか！日々の記帳から決算書作成まで」を開催致しました。



▲ 簿記を学ぶ受講者

講座1日目は、企業の簿記・BSとPLの概要等、講座2日目は、仕訳帳と総勘定元帳の作成・試算表等、講座3日目は、決算と決算整理等を行いました。当日は、小売業・建設業・サービス業等様々な業種の7事業所11名が受講されました。

受講生からは、セミナー内容や講師の説明が『大変分かりやすかった』という声や今回学んだことを実務に活かして『自分で仕訳をやっていきたい』という声が聞かれました。

報告

「まごころで包む！ビジネスラッピング」を開催致しました

令和3年12月8日（水）に、中小企業診断士 橋本 泉 氏を講師に迎え「まごころで包む！ビジネスラッピング」を開催致しました。当日は、小売業・鉄工業等の8事業所12名が受講されました。橋本氏には、実演を中心にセミナー開始からセミナー終了後まで受講者に寄り添いながら丁寧に指導して頂きました。

受講者からは、セミナー内容や講師の説明も『良かった』という声や『またラッピングを学びたい』という声が聞かれました。



▲ ラッピングを学ぶ受講者

健康で楽しい食生活


24時間営業店舗

◆ 旭	原	店	☎ 0994-40-1200
◆ 川	西原	店	☎ 0994-40-4500
◆ 西	原	店	☎ 0994-40-3233
◆ 東	串 良	店	☎ 0994-63-3000
◆ 高	山	店	☎ 0994-65-7000
◆ 有	明	店	☎ 099-471-6060
◆ 串	間	店	☎ 0987-71-1866
◆ 焼肉	こだわり館	☎ 0994-41-0081	

報告

「ビジネスプラン作成セミナー」を開催致しました

令和3年12月16日(木)に、(株)エイチ・エーエルの中小企業診断士ある太田敬治氏を講師に招き、「ビジネスプラン作成セミナー」を開催致しました。

今回のセミナーでは、質問に回答する形で、自社の事業計画が30分で作成できる「魔法のノート」と呼ばれるワークノートを活用して、自社の事業計画の策定を目指すための内容となりました。

セミナーの中で、自社の組織や商品、競合他社の商品や外部環境は毎年変化していくものなので、ビジネスプランは毎年立てることが必要。

しかしながら、特にコロナ禍の現在では、経営を取り巻く環境がより一層激しく変化し、不透明な状況なので、逐一見直しを行い、少しずつ計画を練り、実行へ移すことが大事と述べられました。

そして、ビジネスプランを実行する上で、大切なのは自社に合った内容で、自社のターゲットに合った販促ツールを活用することであると、最後に強調されました。

受講生からは「これまでビジネスプランを作成したことが無いので、今日学んだことを活かしたい」、「ビジネスプランを作成して補助金の獲得を目指したい」などの意見が聞かれました。



▲ 個人ワークを交えながらのセミナー

商工会議所LOBO (早期景気観測) — 2021年12月調査結果 —

業況DIは改善も、依然として厳しさ続く 先行きは回復への期待感広がるも、コスト増に懸念

○調査期間：2021年12月13日～17日

○調査対象：全国337商工会議所の会員2,619企業

内訳 建設業：435 製造業：641 卸売業：300 小売業：528 サービス業：715

○ODI値とは：業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

ポイント

全産業合計の業況DIは、▲15.8と前月比+5.3ポイント。

日常生活の回復に伴う外出機会の増加や一部自治体による需要喚起策の効果により客足が増える飲食・宿泊業を中心としたサービス業の回復が続くほか、小売業では衣料品の需要に持ち直しの動きがみられる。一方、製造業を中心に依然として幅広い業種で、部品供給制約による納品遅れ、原油価格を含む資源価格や鉄鋼などの原材料費の上昇などのコスト増加が続いている。加えて、活動正常化に伴う人手不足も発生しており、中小企業の景況感は回復基調が続くものの、力強さを欠いている。

先行き見通しDIは、▲18.0と今月比▲2.2ポイント。感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた国・自治体の支援の拡充により、年末年始の商戦を契機とした個人消費拡大や国内の観光需要回復などへの期待感がうかがえる。一方、オミクロン株による感染拡大と活動制約を懸念する声に加え、部品供給制約の長期化や円安、資源価格の高止まり、最低賃金引き上げによる人件費増などのコスト上昇圧力の継続、仕入価格上昇分の価格転嫁の遅れから、先行きの不透明感が高まり、慎重な見方が広がっている。

なお、賃金に関する動向については、最低賃金の引き上げや物価の上昇を賃上げの理由に挙げる企業が増加するなど、外部環境の変化によるやむを得ない賃上げが増加している。活動回復に伴い人手不足感が高まりつつある中、人材確保の点から賃上げを実施したいが、先行き不透明感や業績不振、仕入価格高騰の影響で賃上げに踏み出せないとの声も聞かれた。



上質な価値の提供

住宅新築、増改築、リフォーム、外構工事、解体工事



あなたのライフスタイルから考える住まいづくり

有限会社マルタ建設

TEL.0994-43-9338

鹿児島県鹿屋市大浦町14062-4

マルタ建設

検索

Instagram #marutakensetsu

facebook #マルタ建設



ゼロエネルギーで、暮らそう。
マルタ建設はZEHビルダー
最高ランク5つ星★★★★★



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では経営理念に共感できるスタッフを募集しております

確定申告の準備・申告をお忘れなく!!

令和3年分所得税及び復興特別所得税の確定申告の受付が令和4年2月16日（水）より始まります。
下記にて日程を確認し、申告に備えましょう。

◎所得税及び復興特別所得税の確定申告受付期間

令和4年2月16日（水）～令和4年3月15日（火）まで

◎個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告受付期間

令和4年2月16日（水）～令和4年3月31日（木）まで

◎納付書で納税される方

所得税及び復興特別所得税の納付期限 令和4年3月15日（火）

個人事業者の消費税及び地方消費税の納付期限 令和4年3月31日（木）

◎振替納税を利用されている方

所得税及び復興特別所得税の振替日 令和4年4月21日（木）

個人事業者の消費税及び地方消費税の振替日 令和4年4月26日（火）

所得税 消費税

の確定申告 無料税務相談 実施中!

- 鹿屋支部の各税理士事務所では無料税務相談を実施しております。
- 相談を希望される方は事前に下記の各税理士事務所に電話でお申込みください。
 - 相談は無料です。（ただし、概ね30分以内）
 - 正規の税理士ではない「ニセ税理士」にご注意ください。
 - 税理士には、守秘義務が課せられておりますので、安心してご相談ください。

南九州税理士会・鹿屋支部 会員名簿

氏名	所在地	電話(0994)
風呂井 敬	鹿屋市田崎町 709	44-5311
青山 三郎	鹿屋市本町 10-1	42-5822
岩崎 隆夫	鹿屋市寿 8-16-21	43-5011
鶴野 英一	鹿屋市共栄町 8-6	43-3737
窪田 伸一	肝付町富山 1746	65-7456
尾曲 賢	鹿屋市寿 2-13-26	43-2315
中倉 和人	東串良町池之原 18-30	31-4005
大藁 純広	鹿屋市共栄町 13-23	43-2525
半崎 光男	鹿屋市西原 1-35-12	41-0234
窪田 哲郎	肝付町新富 34 林ビル 2F	65-4095
福永 譲	鹿屋市西原 4-10-44-3	41-1325

氏名	所在地	電話(0994)
四元 一右	鹿屋市西原 4-10-41-1	43-3653
七村 義見	鹿屋市下堀町 9658-1	45-7725
河野 純一	鹿屋市新生町 26-25	43-8723
風呂井 誠	鹿屋市田崎町 709	44-5311
鈴木 勝一	鹿屋市寿 4-11-10	43-3766
兒島 州	鹿屋市寿 8-16-21	43-5011
大川 良和	東串良町池之原 18-30	31-4005
瀬貫 竜次	鹿屋市本町 10-1	42-5822
東 一誠	鹿屋市郷之原町 11923-5	36-7001
宮園 幸一	肝付町富山 1746	65-7456

※税理士会登録順

税理士事務所での無料税務相談を実施しています!

相談会場 南九州税理士会・鹿屋支部の会員事業所
相談を希望される税理士事務所に電話予約をして下さい。

※詳しくはパソコン・スマホで **南九州税理士会** を検索・クリック!
ホームページをご覧ください。

税理士には、職務上の知り得た秘密を守る義務(守秘義務)が課されておりますので、安心してご相談下さい。

税理士はあなたの暮らしのパートナー
南九州税理士会・鹿屋支部

鹿屋商工会議所女性会 出水市 長島町へ 視察研修



当所女性会では、令和3年12月1日(水)、2日(木)の2日間にわたり、視察研修を行いました。

1日目は出水市を訪れ、「出水商工会議所女性会」との意見交換会を実施。山床涼子会長をはじめとする会員の方々と、お互いの女性会活動や取組み、交流についての意見交換を行いました。また、次回の鹿児島県下商工会議所女性会合同研修会へ向けて、女性会の交流を深めました。その後「出水麓武家屋敷群」にて研修を行い、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された街並みや建物を観光スポットとして活用しながら、歴史や文化を守り、継承していることを学びました。今回は日程の関係で叶いませんでしたが、土・日・祝日のみ公開される「三原邸」の屋敷と庭園も、とても美しいとの事です。



▲ 出水商工会議所女性会の方々ととの交流



▲ 東町漁業協同組合女性部の方々ととの交流

2日目は長島町の「東町漁業協同組合」を訪問し、女性部の方々と交流して参りました。水口真弓部長に漁協女性部の活動を伺い、会員相互の交流や地域との関わりについて意見交換をしました。普段、交流機会のない他団体の女性部との意見交換は新鮮であり、新しい視点を得ることが出来ました。また、薄井漁港の見学では、養殖ブリの生産量が日本一である、東町漁業協同組合の市場の最前線を知る事ができました。今回学んだ取組みや事例を今後の活動へ活かすべく、会員同士でも話し合う機会となり、実りある視察研修となりました。

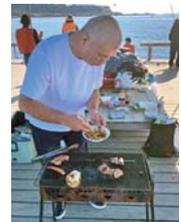
鹿屋商工会議所青年部 12月家族例会



令和3年12月5日(日)に、当所青年部の12月家族例会が開催されました。今回は、普段から公私共に支えてくれている家族に感謝することを目的として、海潟漁港沖の海上のイカダ上で釣り・バーベキューを行いました。

当日は天気にも恵まれ、約30名が青空の下で肉を頬張りながら釣りを楽しみました。嬉しそうにはしゃぐ子ども達の声が聞こえる中でアジなどが50尾以上が釣れ、釣果もまずまずでした。

これまでのサポートに感謝するとともに、今後の活動のための元気を貰った例会となりました。



▲ 献身的に肉を焼く飯田会長

小さな掛け金で大きな安心の

まごころ共済

<まごころ共済の特徴>

- ① 事故の際に共済金をご自分(ご契約者)がお受取人になります。
- ② 物損事故でもお支払い。
(自分に過失が少しでもあり、相手の損害が20,000円以上の時、任意保険とは関係なく30,000円をお支払いします)
- ③ 登録したお車なら年齢条件関係なく家族(法人の場合は従業員)は対象となります。
(それ以外の方でもお名前の登録をしましたら対象になります※2名まで)

過去3年以内の事故なら今からでも請求可能です!

□ 安い掛金…普通車 1,000円 軽自動車 550円 (月々)
(年一括払いにすれば2ヶ月分お安くなります。)

*お引き受けできないナンバープレートもあります。(営業用自動車: 緑ナンバー・黒ナンバー)

【お問い合わせ先】 総務課 県火災共済係まで TEL: 0994-42-3135 FAX: 0994-40-3015

□ まごころ共済とは…

人身事故で加害者となった場合に、見舞金費用や香典料など多額の自己負担が必要になる場合があります。

まごころ共済は、任意保険でカバーできないこれらの出費を契約者にお支払致します。



遺品整理のご相談、 承ります。



ご親族の死去にともなう遺品の整理。突然の不幸はどなたにでも起こり得ます。カナザワは、故人の方の家財道具をはじめ、マンションの一室や一軒家丸ごとのお片付け、納屋等のお片付け、分別がわからずに手が付けられないものなど遺品整理・処分のご相談を承ります。

遺品整理処理業務には一般ごみ等の許可が必要です。
 弊社は遺品整理に関わる一般ごみの取り扱いに関する全ての許可を取得しております。



株式会社 **カナザワ**

お近くのカナザワまでお気軽にお問い合わせください。
<http://www.41-1717.jp/> recycle.kanazawa

かのやりサイクル
 センター
 ☎0994 (水道線沿い)
41-1717

鹿児島支店
 ☎099 (吉田IC近く)
246-9555

霧島支店
 ☎0995 (AZスーパー近く)
42-8958